

第1部 令和7年度の主な出来事

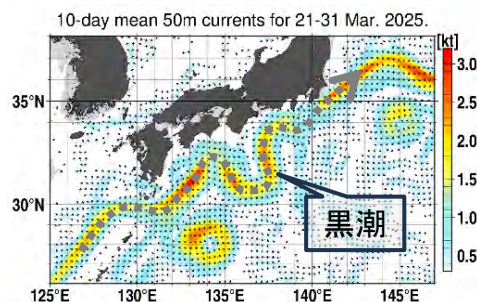
第1部では、令和7年度（令和7年4月～令和8年3月）の海洋に関する主な出来事をまとめています。

令和7年

- | | |
|----|--|
| 4月 | IMO 第83回海洋環境保護委員会
第23回総合海洋政策本部会合
第10回アワ・オーシャン（私たちの海洋）会議
黒潮大蛇行が7年9カ月ぶり終息
（p48 コラム） |
| 5月 | 第5回 APEC 海洋担当大臣会合 |
| 6月 | 第3回国連海洋会議
海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律の一部を改正する法律が公布
日越海洋協議
IMO 第110回海上安全委員会
海洋再生可能エネルギー発電設備整備促進区域指定ガイドラインに基づき 5 区域を準備区域として整理 |
| 7月 | 「海の日」を迎えるに当たっての内閣総理大臣メッセージ（p10 トピックス）
深海巡航探査機「うらしま 8000」が深度8,000mへ到達（p49 コラム）
再エネ海域利用法に基づく促進区域2区域を新たに指定 |
| 8月 | プラスチック汚染に関する法的拘束力のある国際文書（条約）の策定に向けた第5回政府間交渉委員会再開会合（INC5.2） |
| 9月 | 日越海洋対話
二酸化炭素の貯留事業に関する法律（CCS 事業法）に基づき千葉県九十九里沖の一部区域を「特定区域」に指定
持続可能な海洋経済の構築に向けたハイレベル・パネル第7回会合
地球深部探査船「ちきゅう」で達成した総ドリルパイプ長 7,906m が「最も深い海洋科学掘削」としてギネス世界記録に認定 |



第23回総合海洋政策本部会合



黒潮大蛇行が7年9カ月ぶり終息
（提供：気象庁）



「最も深い海洋科学掘削」ギネス認定
（提供：国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC））

- 10月 南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）の運用を開始
海洋再生可能エネルギー発電設備整備促進区域指定ガイドラインに基づき 2 区域を有望区域、3 区域を準備区域として整理
IMO 第 2 回臨時海洋環境保護委員会
- 11月 日本成長戦略会議の 17 の戦略分野に「造船」、「港湾ロジスティクス」、「海洋」など選定（p7、p9 トピックス）
第7回 日・フィリピン海洋協議
第44回全国豊かな海づくり大会～美し国みえ大会～
国連気候変動枠組条約第30回締約国会議（COP30）
- 12月 拡散に対する安全保障構想（PSI）海上阻止訓練「Pacific Shield 25」
国連公海等生物多様性協定（BBNJ 協定）を締結
海洋地球研究船「みらい」退役（p14 トピックス）



日本成長戦略会議
（提供：内閣広報室）



「Pacific Shield 25」の港湾訓練における警視庁による容疑物質の簡易検査
（12月3日）（提供：外務省）

令和8年

- 1月 国内初浮体式洋上風力発電設備が商用運転開始（p35 コラム）
国連公海等生物多様性協定（BBNJ 協定）発効
- 2月 南鳥島周辺海域で水深約 6,000m の海底から船上へレアアース泥の引き揚げに世界で初めて成功（p12 トピックス）
- 3月 内閣府主催国際シンポジウム「新時代北極と日本の針路」開催（p16 トピックス）
アジア海賊対策地域協力協定（ReCAAP）第20回総務会



南鳥島周辺海域の揚泥サンプリング
（2月1日未明「ちぎゅう」船上）
（提供：戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）／JAMSTEC）